

一丁目通信

2026年 4月199号



サイネージの大特価レンタル はじめました！

デジタルサイネージの新たなレンタルサービスを開始いたしました！

「ワケアリサイネージ」は、PoC（検証用）などで使用された機材をリユースすることで、通常よりも大幅にコストを抑えたレンタルサービスです。そのため、使用状況により、軽微な個体差がある場合があります。

低コストで始めたい、とりあえず試してみたい、社内や店舗で気軽に使いたい方に最適です。

**6ヶ月
レンタル**
月あたり
10,000円※

**12ヶ月
レンタル**
月あたり
9,000円※

ワケアリ

サイネージ

WAKEARI SIGNAGE

導入しやすい価格とさせていただきます。

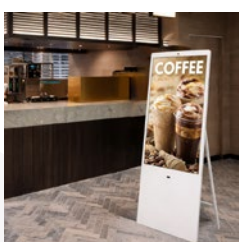
※往復送料別，税別

！	レンタル内容	ご用意いただくもの
	<input checked="" type="checkbox"/> ディスプレイ	<input checked="" type="checkbox"/> USBメモリかSDカード
	<input checked="" type="checkbox"/> メディアプレイヤー	<input checked="" type="checkbox"/> 放映する画像など

USBメモリまたはSDカードにコンテンツを入れるだけ
インターネット接続も不要

誰でもすぐに使えるシンプル設計なので、ITに詳しくない
現場でも安心して導入できます。

本サービスは台数限定のため、検討中の方は早めに問い合
わせくださいませ。



レンタルサイネージ
WEBページ

屋内用
43インチ
ワイドIPS



夢の動画AI「Sora」終了が示した、AI業界の「現実路線」へのシフト

記事：WEB 鮎川

文章からまるで実写のような動画を作り出すAI「Sora（ソラ）」。世界中から大きな期待を集めていましたが、開発元のOpenAI社は突如サービスの終了を発表し、予定されていたディズニーとの大型提携も白紙となりました。

終了の最大の理由は「莫大なコスト」です。

夢のような技術が終了してしまった最大の理由は、AIを動かすための「コスト（費用）」です。

Soraのように高度な動画を作るAIは、動かすだけで巨大なコンピューターの力を消費します。Soraの場合、1日あたりの運用費用が約1,500万ドルに達する一方で、そこから得られる収益は210万ドル程度だったと言われています。

サービスを動かせば動かすほど、毎日20億円以上の赤字が膨らんでいく構造になっていたのです

この一件は、AI業界全体に起きている「リソース・トリアージ」という方針転換を表しています。

どんな企業でも、資金やサーバー（コンピューター）の数には限りがあります。そのため、AIを開発する企業は「限られた資源をどこに集中させるか」というシビアな選択を迫られています。



初めてのデジタルサイネージ導入チェックリスト

デジタルサイネージを初めて導入する際は、事前の整理が重要です。

① 目的は明確か

集客 / 商品宣伝 / 店内案内・情報表示 / イベント演出など
→目的によって設計が変わるため最重要

③ モニターの選定は適切か

サイズ、明るさ（屋外は高輝度必須）縦型・横型の選択
→見えなければ意味がないため重要

⑤ コンテンツの準備はできているか

動画 or 静止画、更新頻度、誰が作るか（社内 or 外注）
→サイネージは「中身」が最も重要です

⑦ 費用感は把握しているか

初期費用（機材・設置） / 月額費用（システム・通信）
→事前に想定しておかないと後からズレます

⑨ 効果の測定の方法は決まっているか

視聴数・通行量 / 売上との関連反応（立ち止まりなど）
→改善するためには測定が必要です

② 設置場所は決まっているか

屋内 or 屋外 / 通行量 / 視認距離 / 電源・ネット環境の有無など
→場所次第で機材・費用が大きく変わる

④ 再生方法は決まっているか

STB（専用機器） / USB再生 / クラウド配信（CMS）
→更新頻度が高いならクラウド型が適しています

⑥ 運用体制は決まっているか

新担当者がいるか、更新ルールがあるか、トラブル時の対応
→放置されるケースが非常に多いポイント

⑧ 法律・ルールは問題ないか

屋外設置の許可 / 音声の有無 / 著作権（素材・動画）
→見落としがちなポイント

よくある失敗

目的が曖昧なまま導入する / コンテンツを作らずに放置 / 運用担当が決まっていない

サイネージ導入は機材を揃えるだけでなく、「目的」「設置場所」「運用」が揃って初めて効果が出ます。サイネージについて、何かお悩みや、ご不明点があれば是非アーツエイハンにお気軽にご相談ください。コンテンツの制作や、効果測定もおまかせください。

記事：WEB 山室